

(毎月 10 日・25 日発行)

復興ニュース

72 号
2012 年
8 月 25 日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目 14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

100 人のミュージシャンが 2 日間演奏 大船渡を起点に陸前高田・釜石・大槌 9 月 8 日・9 日の両日

私たちはアメリカの古いフォークソングや日本の次の世代に伝えたい「歌」を歌っています。9 月 8 日・9 日の両日、大船渡市屋台村をメイン会場に・盛駅ふれあい待合室周辺、陸前高田市のづどいの丘商店街・ジャズタイムジョニー、大槌町復興食堂・サトウ民宿、釜石市はまゆり飲食店街において、80 組のミュージシャンが 20~30 分単位に演奏します。スタッフ代表：鈴木輝雄（千葉）、近藤峻（盛町）、金野正記（さんさんの会）



詩のボクシング大船渡大会 in 岩手県

～声と言葉のスポーツ～ 9 月 9 日（日）13:00 大船渡地区公民館

条件 1：満 15 才以上で気仙地区在住及び出身の方、また県外の方も応募できます。

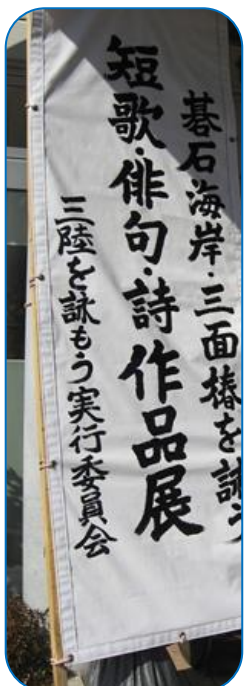
条件 2：自分の思いを 3 分以内で朗読できる作品を 2 つ持参願います。朗読の上手下手は問いません。オリジナル作品であればなんでも OK です。詩、短歌、俳句、川柳、日記文、散文、感想文、演劇台本、ラップ、ぼやき、演説、主張など朗読方法自由。ただし肉声のみの表現でお願いします。

結果：参加者から 1 名、10 月 27 日（土）横浜で行われる第 12 回「詩のボクシング」全国大会個人戦への出場権と横浜までの往復の旅費が授与されます。

申込先：〒022-0002 大船渡町字赤沢 12-18 かんちえこ方、「詩のボクシング」係 まで
①氏名、②住所、③年齢、④電話番号、⑤職業、学校名など 締切 8 月 30 日まで

主催：「詩のボクシング大船渡大会」実行委員会

後援：大船渡市芸術文化協会、岩手日報社、東海新報社



三陸を詠もう！ 未発表の短歌・俳句・詩 募集中 10 月 31 日締切り

名勝天然記念物碓石海岸や日本一の古木三面椿を紹介し、観光客の誘致増大を図り、大船渡の活力創生に資するため、平成 21 年に結成しました「三陸を詠もう実行委員会」は、今年は「被災地に励ましを、全世界の支援に“ありがとう”」をテーマに復興支援詩歌作品、「短歌・俳句・詩」を募集しています。

表彰は、部門ごとに最優秀賞、優秀賞、佳作とし、オリジナル記念品、入賞者には作品集を贈呈します。

応募要項は、自作未発表の作品、一人それぞれ 3 作品以内、詩は 400 字原稿用紙 2 枚。記載事項は、①郵便番号、②住所、③氏名、④年齢（高校生以下は学校名・学年を明記）、締切りは 10 月 31 日（当日消印有効）です。

応募先は、〒022-0001 大船渡市末崎町字門之浜 81、菊池平八郎方、三陸を詠もう実行委員会事務局まで

写真は、平成 23 年 3 月に碓石の世界の椿館で開催しました、第 2 回の作品展の際の看板です。主催：三陸を詠もう実行委員会

問合せ先：0192-29-2270（菊池）、090-9534-4744（村上）

熊谷賢二の復興絵画展

熊谷氏が描いた、力作70点の絵画を一堂に展示。展示された作品はすべて被災者及び、被災又は校庭が仮設住宅に利用されている学校等へ寄贈されます。

作品に題名はありません
見たままに感じてください。

9月8日(土) 10:00~16:00
9月9日(日) 10:00~15:00
カメラアホール 入場無料

熊谷賢二の復興絵画展

9月8日・9日 カメラアホール 入場無料

東日本大震災の被災者にと、熊谷氏が描いた、力作 70 点の絵画が届けられました。ご厚意に感謝しながら市民皆様に一堂に紹介する機会を得ましたので、ぜひ鑑賞にお出で下さい。

展示する絵画はすべて被災者及び、被災又は校庭が仮設住宅に利用されている学校等へ寄附されます。作品には題名がありません、見たまま感じてください。

主催：賢二の復興絵画展実行委員会、後援：大船渡市教育委員会・東海新報社・大船渡高校同窓会

手芸品の内職支援は？

夢ネット大船渡では、復興への一助にと、自立に向けた経済的な支援が大切と考え、これまでも三鉄盛駅ふれあい待合室での手芸品販売支援を行ってきました。



ふれあい待合室の手芸販売

新しい試みとして手芸品を作っている方が、買う方と対面販売することにより、作品作りにも参考になるだろうと手芸品展示即売実行委員会を組織しました。

第1回目として、8月6日の盛町七夕の日に、三鉄盛駅ふれあい待合室とその周辺で「手芸展示即売会」を行いました。当日は12人と3グループの手芸品作者が参加し、都合にて欠席しました4名の作品も展示してお客を待ちました。

七夕のお客は、夕方から夜にかけての来場であり、時間帯の違いもあり、地元の方にも来て頂きましたが、七夕支援ボランティアに来ましたが、コープあいち（愛知）や泉生協（大阪）の方々がほとんどで、午後雷雨やお客が少ないこともあり、予定より早めて閉店といたしました。8月21日に手芸展示即売会実行委員会を開いて、今回の反省と今後について相談いたしました。



8月6日開催の手芸展示即売会

東京や大阪のイベント コープあいちへも

大阪の元気人間製造研究所（森重子理事長）では、東日本大震災大船渡支援のチャリティショーを開催し、手芸作品の販売を2回も行って頂きました。昨年に続いて11月3日・4日の両日、大船渡市と陸前高田市でイベントを開き、さらに絆を強めて、引き続き支援を約束しています。

また、東京から何度も大船渡支援に来ています皆川直子さん（東京都江東区）の所属する会が、江東総合区民センターで行った「さくらんぼくらぶサマーコンサート」の会場でも、「福島と大船渡の方の手芸品販売コーナー」を作って販売して頂きました。

他団体にもイベント等でもご協力をいただいています。



江東総合区民センターの販売



東京銀座の銀河プラザ

さらに当地に常駐していますコープあいちの岩本さんのご配慮によって、愛知県内のコープあいちの店舗に、気仙地域の手芸品を常設展示販売する予定で進めています。

7月26日に岩手県が東京銀座に開いています「いわて銀河プラザ」を訪問（岩城）し、担当者に気仙地方の被災者が作っている手芸品を販売して頂けないか相談してみました。結論はイベント開催であれば場所を提供するが、日常の販売扱いは出来ないとの回答でした。

手芸品を内職につなげたい方、販売に協力したい方、ご連絡をお待ちしています。

連絡先 手芸内職支援プロジェクト Tel0192-7-47-3542（ふれあい待合室内）

三陸海の盆「送り火」



送り火会場の大田団地
門之浜湾を望む

「多数の隣人や知人の命を巨大津波に奪われたいま、鎮魂と復興の誓いを新たに、被災の記憶を風化させない決意とコミュニティ再生を目指して、送り火を復活させたいと願う。送り火の復活は、人間復活でもある」との想いで、第2回三陸海の盆送り火を開催しました。



8月16日午後、実行委員会の方々が送り火に燃やす木を井桁に組み建て、吊るし灯籠の柱建て、夢灯り配置など、猛暑の中を黙々と作業を行い、開催時間を待ちました。



午後7時、夢灯りや吊るし灯籠、竹文字（不忘3.11）に点火され、実行委員長や末崎地区公民館長と小河原地域公民館長の挨拶後、送り火に点火され赤々と炎が燃え上がるもと、地元婦人らによる念仏、碁石・大船渡・三陸吟詠会の方による詩吟の披露が厳粛に行われました。

遠野市上郷の板沢獅子踊り保存会総勢30名による獅子踊りが披露されました。暑さも加わり踊り手の皆様は、熱演によって全身汗一杯でした。



上郷の板沢獅子踊りは、ホームページ等で調べますと、遠野市無形民俗文化財に指定され、数百年の歴史を持つ、伝統的な獅子舞である。遠野物語にも、しし踊りの歌が記されている。おそらく、柳田国男も同じ舞いを見たのだろう。時の流れを超えて、遠野の文化は脈々と受け継がれている獅子舞である。

獅子のカンナガラは、ドロノキを削って作られ、一匹の獅子に1000~1400本で薄ければ薄いほどよく、軽く踊り易いだけでなく、風にも優雅に反応し、舞ったときに見栄えがする。カンナガラを作るには手引きでカンナをかけるのが一番だが、近頃は機械引きが主流だ。獅子一匹のカンナガラは1000~1400本が必要です。

大田公園内に獅子舞でカンナガラが一杯落ちましたが、拾って帰れば「福が来る」と知らされ、ほとんどの人に持ちかえって頂きました。今回の送り火は、地元小河原地域公民館の皆様をはじめ、多くの地元の方々のご協力で行うことが出来ました。

主催：三陸海の盆送り火実行委員会

共催：末崎地区公民館、小河原地域公民館、梅神地域公民館、遠野まごころネット、みちのくふる里ネットワーク、さんさんの会、大船渡おもてなし隊、共生地域創造財団、末崎地区有志、全国ふるさと大使連絡会議、夢ネット大船渡、
後援：大船渡市、大船渡市農場協同組合、東海新報社、碁石・大船渡・三陸吟詠会、
協力：大船渡市消防団

「身の丈起業塾」全3回・6日間 受講者募集 無料

気仙地域の復興へ、自分の想いを形にし、起業しようと考えている方への朗報です。

「身の丈起業塾」として二つのコース（全3回、6日間）を同時開催します。受講してみませんかご連絡下さい。講師は前田隆正氏（まちづくり三鷹取締役）

女性のための身の丈起業塾

- 第1回 9月 3日（月）13:30～16:30
9月 4日（火）13:30～16:30
第2回 10月24日（水）13:30～16:30
10月25日（木）13:30～16:30
第3回 11月21日（水）13:30～16:30
11月22日（木）13:30～16:30

「身の丈起業塾」（男女共通）

- 第1回 9月 3日（月）18:30～21:30
9月 4日（火）18:30～21:30
第2回 10月24日（水）18:30～21:30
10月25日（木）18:30～21:30
第3回 11月21日（水）18:30～21:30
11月22日（木）18:30～21:30

◆会場：福祉の里センター（立根町田ノ上 30-20）

◆申込は下記ホームページのメールフォームから

「身の丈起業塾大船渡」 <https://sites.google.com/site/minotakeofunato/>
携帯アドレス minotakejyukuofunato@gmail.com

◆主催・問合せ先：NPO 法人夢ネット大船渡 0192-47-3271 担当：千葉

三鉄盛駅「ふれあい待合室」からのお知らせ

◆災害伝言サービス講習会

9月1日（土）10:00～11:30
ふれあい待合室 無料

災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。携帯へ登録しておきましょう！

NTTOBの方が指導いたします。お気軽にお出で下さい。事前申し込み不要

◆ノルデックウォーク

9月27日（木）9:40 ふれあい待合室集合 ウォークは午前中 参加無料

さわやか福祉財団の協力により、第2回目ノルデックウォークを行います。健康は何よりも大切です。日頃からウォーキング等に心がけましょう。申込 9月24日まで申し込み下さい。

※弁当必要な方は500円（申し込みの際に弁当の有無をお知らせください）

第22回無料法律相談

9月22日（土）14:00～16:00
9月23日（日）10:00～12:00

場所：三鉄盛駅ふれあい待合室

弁護士2名が来ます。1名の弁護士は相談者の自宅まで訪問出来ます。三鉄ふれあい待合室まで来られない方に自宅まで訪問します。申込の際お知らせ下さい。事前予約が必要です。

これまで157件の相談者がありました。

主催：ヒューマンズライツ・ナウ

協力：夢ネット大船渡

要谷仮設 初の手芸講習

陸前高田市の仮設住宅には、集会所等集まる場所のある仮設もありますが、集まる場所が無い仮設が多く、気仙町要谷仮設（第1・第2仮

傾聴の講演会

◆9月28日 13:30～16:30

◆カメラアホール 無料

◆畑山みさ子氏（ケア宮城代表）

被災者支援の一つに、心のケアがあり、講師を迎え傾聴の大切さを学び合う機会をつくりました。

JPF/夢ネット大船渡

設計31戸）も、集会所の無い仮設の一つでありました。この度1戸が空いたので、手芸講習

会開催の要望が夢ネット大船渡の職員に相談されました。

8月8日に「アクリルたわし」づくり講習会を開いたところ、10人も参加され、笑って、しゃべって、完成させることが出来、楽しかったとの参加者の声でした。次の開催の要望もあり、9月には開きたいと検討しています。



復興ニュース掲載へ イベント等をお知らせください この復興ニュース

は、日本NPOセンターからの助成を受けて発行しています。イベント等の情報をお知らせください。発行は毎月10日・25日付、掲載出来るイベントは発行日から1週間以降の開催のものです。原稿は発行日の5日前までにFAX等でお知らせください。